

あそび の レシピ



大切なものを手渡しつなぐ

水族館の引越し

私たちはものを分けると、年齢、興味、考え方などすべてを、「平等に分ける」ということを違えます。

「等分に分ける」といったか、今回は、一人一人の違った人たちで考えがちです。けれど、意見や思いなどを大切にする人はそれぞれ体力や知力、年遊びを紹介しします。新しいや

り方は、みんなのアイデアの中にいくらでもあります。大切なのは「あなたなりのチャレンジ」。みんなでいろんなアイデアを出し合い、楽しみながら、やり遂げたときの達成感と仲間の存在の大切さを実感しましょう。

- 【人数】 5-8人
【場所】 どこでも
【道具】 1チームにつき人形やボールなど4-6個と、フラフープ2本、時計。
【遊び方】 ①ルールは簡単。一方からもう一方へものを移し替える遊び。
②一方の端にフラフープ1本を置き、中に用意した小物（人形やボールなど）を置く。
③離れた場所に、もう片方のフラフープを置く。これがゴール。
④すべての小物をゴールのフラフープまで移し終えるまでの時間と方法をチームで考える。
⑤小物は1個ずつしか運べない。先のがゴールしたら、次のものを運ぶ作業に入ってよい。
⑥小物はチームの全員が運ぶ途中で1回は触れなければいけないので、手渡しでつなぐ。途中で落とした場合は最初からやり直し。
⑦距離を変えたり障害物を置いたりしても楽しめる。複数のチームで競争してもいいだろう。
⑧タイムより、どんなアイデアが出て、1人1人がどう関わるかを大切にしよう。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092(882)0363